令和７年３月三田市議会定例会（第 380 回）一般質問発言通告一覧

（第３日・３月６日　代表質問）

１７番　大西　雅子　＜一問一答＞

1　就任より１年半、市長に伺う

(1) 将来への財政負担等について。

(2) 職員の働き方改革への取組について。

(3) 女性職員等の活躍推進について。

2　ニュータウンの再生事業について

(1) フラワータウンの再生への取組について。

(2) つつじが丘地域の再生に向けた取組について。

3　少子高齢化を見据えた公共施設の最適化について

(1) 将来を見据えた施設の新築及び利活用、更に廃止となる施設の跡地活用の方策について。

4　新病院について

(1) 建設の遅れはどこにあるのか。

(2) 高齢者への配慮した交通アクセスについて。

(3) 丁寧な市民説明について。

5　CO2 排出量の削減に向けた取組について

(1) さんだゼロカーボンシティの取組について。

(2) 家庭から排出される廃食油の活用について。

１８番　長尾　明憲　＜一問一答＞

1　三田市民病院の再編統合問題について

(1) 市民病院の運営について。

(2) 新病院基本計画について。

(3) 新病院基本計画を撤回し、再編統合を中止することについて。

2　学校のあり方について

(1) 小学校についても「適正規模・適正配置」の取組を進めるとされているが、小学校は地域のコミュニティの核ともなっている施設で、地域の児童の声は何より大切にされなければならない。加えて地域の声も重要で、小学校は地域に残すべきだと考えるが市の見解を問う。

(2) 県は公立高校の再編を進めているが、市内に 4 校ある公立高校について、市として存続を求めるべきと考えるが市の見解を伺う。

3　市民の声を反映させる市政運営について

(1) この間、市の政策は方向性を決め、市民の声が反映できない状態で進められている事例が散見される。本当に市民の声を聞くならば、順番や手法がおかしいと考えるが市の見解を伺う。

８番　福本　　愛　＜一問一答＞

1　子ども医療費無料化実施に伴う影響と課題について

(1) 子ども医療費無料化による受診行動の変化と適切な受診の周知について。
(2) 医療機関への影響と対応策について。
(3) 医療費無料化を実現することによる市の考える効果について。

2　三田市休日応急診療センターの体制の改善について
(1) 三田市休日応急診療センターの感染症流行時期の診療体制と課題の認識について。
(2) 課題解決に向けた市の考えについて。

3　大阪・関西万博に向けた取り組みについて
(1) 兵庫県が取り組む万博子ども招待プロジェクトについて。
(ｱ)学校行事としての万博子ども招待プロジェクトの取り組みについて。
(ｲ)希望する子どもに対しての個別の無料招待について。
(2) 万博開催時における三田市の魅力発信や来訪機会の創出について。

4　小中学校の学校徴収金のあり方について
(1) 学校徴収金の支払い方法に関する現状について。
(2) 保護者と教職員の負担軽減に向けた改善について。
(3) 市の管理が行える学校徴収金の一元管理の可能性について。

5　三田市総合防災訓練について
(1) 総合防災訓練実施の周知について。
(2) 今後の三田市における総合防災訓練のあり方と市民への啓発について。